



夢・感動通信

子どもたちの表現力が向上
～プレゼンフェスティバルin那須～

No.12



「遊び」は、一つの正解を見つける（教えられる）ものから、多くの人が納得できる「解」を見つけていくものに変わってきた。自ら問いを立て、仮説を立てて検証し、他と協働して納得解を探していく「主体的・対話的で深い学び」いわゆるアクティブラーニングが求められています。小中学校の「総合的な学習の時間」や、高等学校の「総合的な探究の時間」は、そうした遊びの充実が特に期待される教科です。

また、自分の思いをどう発信・表現するかが以前にも増して重要視されています。学校では、学んだ成果を多様な表現方法でわかりやすく伝える「プレゼン力」の向上を図っています。

町教育委員会では、児童生徒の「生きる力」を養うため、学校や家庭、地域とともにさまざまな取り組みを行っています「夢ある子どもを育む那須の教育」について12回シリーズでお伝えします。

「遊び」は、一つの正解を見る、思い思いの方法で発表する子どもたちの姿に、参観者からは「未来が明るく思える話が聞けて嬉しい」という声が聞こえました。今年度のプレゼンフェスティバルin那須は、2月8日文化センターで行います。子どもたちの豊かなプレゼン力をぜひ会場でご覧ください。



小学生9組、中高生6組が参加しました

▼問合せ
6922
学校教育課学校教育係



こだわりのドリップコーヒー、自家農園で育てた野菜をふんだんに取り入れたチーズと玉子の焼きカレー



画家であるお義父さんの作品が店内に飾られています
自然の木々に囲まれたロケーションにひっそりと佇んでいます



国際的に認められたバリスタの資格を持つオーナーの加地吉則さん。サラリーマン時代からコーヒーの勉強を積み様々な大会に出場していました。2014年4月、埼玉県から移住しカフェをオープン。きっかけは震災後に陸前高田市に住んでいた義理の両親との同居が決まったことで、家族みんなの理想とする環境の中、カフェを営むという使命を感じたから。

「豆や技法にこだわった最高のコーヒーを、都会ではなく自然豊かな空間で提供したかった」と話す吉則さんは、入るドリップコーヒーへやしたい」と語る吉則さん。定期的にコーヒースクールを開き、自分がこれまでに習得してきた技術や知識を伝授しているそうです。

里山にひっそり佇む隠れ家カフェには、こだわりの詰まつた世界レベルのコーヒーが待っていました。

那須のいろいろなおいしいものを、作る人の思いも一緒にご紹介。

ほっとひと息 ⑫



オーナーの加地吉則さんと妻の彩登子さん

みんなの広場

表紙シリーズ「はぐくむ喜び」では、町を支える農業の魅力をご紹介します。



ネギ農家(菱喰内)

平山貴典さん 美津江さん

平山貴典さんは30年前に就農し、15年前にハウスで軟白ネギの栽培を始めました。現在は、ハウスと露地で一年をとおして妻の美津江さんと2人で栽培しています。平山さんは、有機質肥料を使用しており、辛みのほとんどない軟らかくて甘いハウス軟白ネギは生でもおいしく食べられるそうです。「ネギは、土寄せをして育てるまでが大変。台風や強い風で曲がったり、折れたりしてしまうと出荷できない。太く良いネギが収穫できたときは、本当にうれしい」と、ネギ栽培のやりがいを話してくれました。

平山さんが丹精込めて育てたネギは、JAなすののブランド園芸作物のひとつ「那須の白美人ねぎ」として、その品質の良さから市場関係者などに高い評価を得ています。



No.12

短歌

遊行柳投句箱

合歓の花槐の花も寂しかり
酷暑に豪雨ポポウは実る
山茶花の日ごと咲きつぐ庭みつづ
この地に齡重ねていたり

散る柳句碑の崩し字拾い読む
遊行庵に淡き夕日や散る柳
仙台市青葉区

守屋はるみ

塩島 恵子

椿 たけし

鶴谷 博幸

小豆煮る音ながながと夜話のごと
団栗は銃弾のごとく屋根に降る
菊薫る令和を綴る幕開けり
田の面這ふ煙あちこち秋收め
川床の小石も冴えて冬はじめ

高久 卷江

俳句

・那須文芸

第37回那須町文化祭文芸部俳句大会より
秋天のそれより澄みし子牛の目
石落の花理知で勝ち気な次女なりき
母よりも妻との月日零余子飯
もう少し生きよと聞こゆ鉦叩

中島 鮎瀬 汀
田中 思樓
中込とし郎
松浦 秀文
渡辺 愛子
小森 静江
齋藤 照子
杉本 和子
平岡 丈夫
角田 富美子
白田 静江
郷 華
岡部 康子
高久 卷江

落暉いま刈田撫でゆく早さかな
暁光に燃え立つごとく萬紅葉
鰐口の音のぐぐもる紅葉雨
古戦場風に靡くや草もみじ
一村を駆け抜けて逝く秋日かな
朝寒やいばりの長き牛親子

井出かへい
松本 和子
齋藤 照子
小森 静江
渡辺 愛子
中込とし郎
松浦 秀文
田中 思樓
鮎瀬 汀
汀 君江

「広報那須」に広告を掲載しませんか

■広告の大きさと掲載料

1号広告 縦5cm 横17cm 20,000円
2号広告 縦5cm 横8cm 10,000円

■掲載方法

掲載希望発行日の2カ月前までに申込みをし、版下原稿を作成・提出してください。

■申込み・問合せ 総務課秘書広報係
☎72-6901

那須文芸への出句について

出句は楷書でお願いします。判別できない場合は掲載になりませんのでご注意ください。

また、電話番号の記入をお願いします。

■締切り 12月18日(水)

■俳句の送付先

〒329-3222 那須町大字寺子丙3-166
田中 義郎 ☎72-5044

■短歌の送付先

〒329-3292 那須町大字寺子丙3-13
総務課秘書広報係 ☎72-6901

子育て相談支援

子育て支援センターでは、子育ての不安、子どもの発達に関する相談をお受けしていますので、気軽にご利用ください。なお、平日お出かけできない方のために次のとおり相談日を設けています。

■日 時 12月21日(土)、1月18日(土)

午前9時30分～午後4時

※別日の希望があるときは、ご相談ください。

■問合せ 子育て支援センター ☎71-1137

無料相談会



行政相談

▼日 時 12月20日(金)午前9時～正午

ゆめプラザ・那須

行政上の困りごと

平山英夫行政相談委員
(自宅) ☎72-5234

心配ごと相談

▼日 時 12月20日(金)午前10時～午後3時

ゆめプラザ・那須

身の回りの心配ごと

民生委員3名

▼会 場 那須町社会福祉協議会

▼応対者 民生委員3名

▼内 容 身の回りの心配ごと

▼日 時 12月23日(月)午後1時30分～3時30分

ゆめプラザ・那須

身の回りの心配ごと

民生委員3名

▼会 場 不動産会館県北支部

▼内 容 不動産取引など

不動産相談

▼日 時 12月27日(金)午前10時～午後1時20分

ゆめプラザ・那須

身の回りの心配ごと

▼会 場 那須塩原市役所

▼内 容 交通事故など

▼応対者 交通事故相談員1名

▼予約方法 3日前までに電話で



交通事故巡回相談

▼日 時 12月27日(金)午前10時～午後1時20分

ゆめプラザ・那須

身の回りの心配ごと

▼会 場 那須塩原市役所

▼内 容 交通事故など

▼応対者 交通事故相談員1名

▼予約方法 3日前までに電話で

予約し、予約がない場合、巡回
相談は実施しません。
▼申込み・問合せ 県民プラザ
☎028-623-2188

広域無料法律相談

▼日 時 1月9日(木)午後1時30分～4時30分

トコトコ大田原3階市
民交流センター(大田原市中央
1～3～15)

▼内 容 法律上の困りごと

▼定 員 18名(定員になり次第
締切り)

1月6日(月)～8日(水)
の期間に電話で予約をすること
ができます。

▼申込み・問合せ 大田原市総務課
☎0287-23-1111

消費の豆知識



消費生活センターはどんなところ?
一人で悩まず、気軽に相談を

寄せられた相談情報は、個人を
特定できる情報を除いてデータ化
され、統計処理を行った上で、消
費者への注意喚起や法改正の基礎
資料に使われるなど、消費者被害
の未然防止・拡大防止に大きな役
割を果たしています。

消費者トラブルの解決のために
は、できるだけ早く消費生活セン
ターに相談することが大切です。
Q1 どのような内容を相談でき
ますか?

「商品やサービスの契約で事業
者とトラブルになった」「製品を
使ってけがをした」などの、消費
生活に関する消費者と事業者間の
トラブルについて相談できます。

消費生活相談員が、事業者との自
主交渉の方法や具体的な解決策な
どについて助言します。ケースに
よっては交渉の手伝い(あっせん)
をすることもあります。

Q2 事前に準備しておくとよい
ものはありますか?

契約書等の関係書類やトラブル
に至った状況についてのメモ、ト
ラブルが起きた物の写真などを用
意しておくとよいでしょう。

Q3 どこに電話をすればよいで
すか?

那須町消費生活センター(☎72-
6937)または、局番なしの「1
88」におかけください。

Q4 料金はかかりますか?また、
秘密は守られますか?

悪質商法や多重債務などの消費生活に関する相談は、
「那須町消費生活センター」へ!

■開所日 月曜日～金曜日(祝日・年末年始を除く)
■時 間 午前9時～正午、午後1時～4時
■場 所 那須町役場内1階東側
■電 話 0287-72-6937

○那須町消費生活センター
☎028-625-2227

「消費者ホットライン」3桁の電話番号**188**番へ
土日など役場が休みの時にも、相談できる窓口へおつなぎ
します。(年末年始を除く)

年末年始[12月28日(土)～1月7日(火)]業務日程

	12月				1月						
	28日 (土)	29日 (日)	30日 (月)	31日 (火)	1日 (水)	2日 (木)	3日 (金)	4日 (土)	5日 (日)	6日 (月)	7日 (火)
役場本庁・支所 総務課総務係 ☎72-6901	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○
ゆめプラザ・那須 こども未来課管理係 ☎72-6959	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×
文化センター 生涯学習課文化振興係 ☎72-6565	×	×	×	×	×	×	×	○	×	○	
スポーツセンター 生涯学習課スポーツ施設係 ☎72-5959	×	×	×	×	×	×	×	○	×	○	
図書館(※1) ☎72-5840	○	○	×	×	×	×	×	○	○	×	○
那須歴史探訪館 ☎74-7007	×	×	×	×	×	×	×	○	×	○	
那須スイミングドーム ☎72-6788	×	×	×	×	×	×	×	○	×	○	
那須町野外研修センター ☎74-3711	○	○	×	×	×	×	×	○	×	○	
りぼーる・たなか ☎73-5347	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	
町民バス ふるさと定住課公共交通係 ☎72-6955	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
デマンド型乗合交通 ふるさと定住課公共交通係 ☎72-6955	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	
クリーンステーション那須(※2) ☎74-0420	×	×	○	×	×	×	×	○	○	○	
火葬場(那須聖苑) 那須塩原市環境管理課 ☎62-7142	×	○	○	○	×	×	×	○	○	○	

※1 休み中の貸し出し図書の返却は、外に備え付けてある回収ボックスに入れてください。

※2 ごみの収集（ごみステーション収集）は収集計画表のとおりです。

12月30日(月)は一般家庭ごみ（燃えるごみ、燃えないごみ、資源物のみ）を受け入れます。

1月6日(月)以降は通常受け入れです。



◆ 上下水道課・し尿処理施設からのお願い ◆

12月28日(土)から1月5日(日)までの期間に、道路上から水があふれているなどの漏水事故を発見した場合は、下記まで連絡をお願いします。

○日中の連絡先 午前8時30～午後5時15分

役場本庁（日直） ☎72-6901

○夜間の連絡先 午後5時15分～午前8時30分

那須消防署 ☎72-1215

◎資源は大切に◎

水は限りある資源です。大切に使いましょう。

■問合せ 上下水道課工務管理係 ☎72-6920

12月28日(土)から1月5日(日)まで、し尿と浄化槽汚泥の受入を停止します。年末は、し尿汲み取りと浄化槽清掃の依頼が集中しますので、許可業者への依頼は早めにお願いします。

- ・協業組合環境整美公社 ☎0287-23-3231
- ・有限会社高安産業 ☎0287-22-3378
- ・有限会社ポート・ワン ☎0287-62-1455
- ・有限会社新井衛生社 ☎0287-62-1753
- ・株式会社那須清掃サービス ☎0287-74-0516
- ・宇都宮文化センター株式会社 ☎028-633-6171

■問合せ 那須地区広域行政事務組合事業課業務係 ☎0287-65-3611

令和元年12月・令和2年1月のカレンダー

12月10日～1月9日

12月

10 火 休館（ゆめプラザ・那須）

11 水 休館（りぼーる）

12 木

13 金

14 土

15 日 ～家庭のきずなを深める日としましょう～那須町教育委員会
休日当番医療 大島内科小児科医院（☎62-0106）

16 月 休館（図書館、スポセン、文セン、探訪館、ドーム、野外）

17 火 休館（ゆめプラザ・那須）

18 水 休館（りぼーる）

19 木

20 金 行政相談（ゆめプラザ・那須 午前9時～正午）
心配ごと相談（ゆめプラザ・那須 午前10時～午後3時）

21 土 子育て相談（子育て支援センター 午前9時30分～午後4時）
那須温泉ファミリースキー場オープン（予定）

22 日 那須町校歌フェスティバル第2弾（文化センター 午前9時～）
休日当番医療 柄沢医院（☎64-0311）

23 月 不動産相談
(不動産会館県北支部 午後1時30分～3時30分)
休館（図書館、スポセン、文セン、探訪館、ドーム、野外）

24 火 休館（ゆめプラザ・那須）

※休館案内 表示と問合せは以下のとおりです。

図書館：那須町図書館（☎72-5840）、スポセン：那須町スポーツセンター（☎72-5959）、文セン：那須町文化センター（☎72-6565）、探訪館：那須歴史探訪館（☎74-7007）、ドーム：那須スイミングドーム（☎72-6788）、野外：那須町野外研修センター（☎74-3711）ゆめプラザ・那須：那須町こども未来課（☎72-6959）、りぼーる：りぼーる・たなか（☎73-5347）です。

※年末年始の施設の休館については、右ページの「年末年始業務日程」をご覧ください。

※検診等は保健センターだよりをご覧ください。※内容等は変更になる場合もあります。

12月の納税

納期限 12月25日(水)

・固定資産税3期

・国民健康保険税6期

・介護保険料6期

・後期高齢者医療保険料6期

納め忘れの町税はありませんか？

今一度ご確認ください。

○納税は便利な口座振替で！ ○コンビニでも納められます。

○クレジットカード納付や、PayPayでの納付もできます。

（クレジットカードの納付は町県民税、固定資産税、軽自動車税、

国民健康保険税のみ納期限内に限ります。詳しくは税務課まで☎72-6904）

※毎週金曜日は、午後7時15分まで税務課窓口で町税の納付ができます。

24



広報那須1月号 1月7日(火)発行

「殺生石」物語考

物語の概略(23) 物語最終

鎌倉幕府の將軍、宗尊親王の建長年間、時の朝廷は、播州（現兵庫県）の法華寺住僧、玄翁和尚に、殺生石を教化すべきの勅命を下した。玄翁は一僕も連れず、棉服に麻の袈裟を着し、右手に払子左手に念珠、草鞋履きで、京より那須野に向かつた。那須野に着いた玄翁が殺生石の遠くより経文を読誦しながら近づくと、巨石の下の土が動き妖風が激しく吹き始めて、玄翁の前進を拒んだ。大乗妙典を読誦しながら身を横にして進む玄翁の衣服はズタズタに引き裂かれた。が、不思議に、毒は身にかかるない。

殺生石に至った玄翁が、一心に経文を読誦し仏法を話すと、魔風はいつか收まり巨石が搖らいで、殺生石の精が忽然と現れた。見ると二十八歳くらいの女性である。

綾羅錦織の五つ鬟に紺の袴、長い髪は麗しく、櫛扇を手にして立つ姿は、朝廷に在りし頃の

玉藻前たまものまえであります、その美しさは天から降り立つ天女のようであつた。その玉藻前たまものまえに、玄翁げんのうは、この世への執着しうぢやうを解き、早々に成仏するよう仏法を説いた。やがて、殺生石せしまそくの精は、三千世界さんせんせかいを魔界にしようとしてきた己の生き様を述懐すると、今は、玄翁和尚の法力によつて解脱だつができる嬉しさを話し、その姿は煙のごとく消えた。

玄翁げんのうは、念珠ねんじゅで殺生石せしまそくをはつしと叩いた。巨石は二つに割れ、二条の白気が天に昇つて、碎けた石と共に西の空へ消え、一つの巨石が那須の地に残つた。長門国ながとくに（現山口県）の玉藻前たまものまえ大名だいめい、神社や美作国みまさかのくに（現岡山県）の玉藻前たまものまえ大名だいめい、大寂法翁だいじくぼうおう禅師ぜんしの号を賜り、その博識悟道はくじきごどうの名僧ぶりは天下に知られた。

猶、石工の工具など硬い物を碎く道具に、後世、玄翁の名がついたことはよく知られている。

今年1月から始まつた表紙シリーズ「はぐくむ喜び～農業の魅力～」。読んでくださつた方に、表紙と表紙の話から生産者の方の農業への思い、消費者への思いは伝わつたでしようか。町の農業に興味関心を深める「きっかけ」になつていたら嬉しいです。来年は、さらにグレードアップします。乞うご期待！


「おいしい那須めぐり」は今年1月から始まりこれまでカフエを中心紹介してきました。まだまだ紹介しきれていませんが、那須にはたくさんの素敵なお店があります。非日常の空間でのひと時を味わいに、おいしいものを求めて：町内外から多くの方々が本町へ訪れてています。一つ一つのお店の努力が輝き、町全体の魅力へと繋がっていると思います。新年もそんな町の魅力を発信していきます。（高）

今年もあと残りわずかとなりました。年を重ねることに一年が本当に短く感じられます。時間に追われる毎日ですが、一年をゆっくり振り返る時間も大切ですね。今年は「令和」という新しい時代がスタートし、明るい未来への幕開けを予感する年でした。来年の干支は、最初に戻つて「子」。ねずみは繁栄の象徴ともされています。夢ある未来へ向けてますます発展する年になりますように。

鎌倉幕府の将軍、宗尊親王の建長年間、時の朝廷は、播州（現兵庫県）の法華寺住僧、玄翁和尚に、殺生石を教化すべきの勅命を下した。玄翁は一僕も連れず、棉服に麻の袈裟を着し、右手に払子左手に念珠、草鞋履きで、京より那須野に向かつた。那須野に着いた玄翁が殺生石の遠くより経文を誦誦しながら近づくと、巨石の下の土が動き、妖風が激しく吹き始めて、玄翁

玉藻前であり、その美しさは天から降り立つ天女のようであつた。その玉藻前に、玄翁は、この世への執着を解き、早々に成仏するよう仏法を説いた。やがて、殺生石の精は、三千世界を魔界にしようとしてきた己の生き様を述懐すると、今は、玄翁和尚の法力によつて解脱できる嬉しさを話し、その姿は煙のごとく消えた。

玄翁は、念珠で殺生石をはつ

筆者 前那須歷史探訪館 館長

齊藤 宏壽 先生(湯本在住)

今月のひとこと
畳打つ音も餅つく杵音も
遙かなりけり令和の師走

こんにちは 赤ちゃん



森
あいり
愛梨ちゃん
(下町)

平成30年
9月9月生

卷之三

わが家のノイトル
笑うとみんなが笑顔
になります

「こんにちは赤ちゃん」コーナーの写真を随時募集しています。
詳しくは総務課秘書広報係(☎72-6901)まで。

町の世帯と人口

(11月1日現在・住民基本台帳)
()の数字は前月比

- ・世帯数 10,374世帯 (- 7)
- ・人口 25,104人 (-32)
男 12,490人(-1) 女 12,614人(-31)

あなたの「声」をきかせてください

地域の身近な情報や、広報「那須」の感想・ご意見をお待ちしています。
お名前と連絡先とともに下記までお寄せください。